

CONTENTS

■巻頭言

- 「危機の時代にあって過去と未来をつなぐために
～新型コロナウイルス禍の最中で」……………森 茂起 三

■投稿論文

- テロ時代のフィグーラ 後期大江文学における方法と内実……………西 欣也 九
『ケムリクサ』読解ノート……………森 年恵・森 茂起 1

■書評

- 本来性／非本来性をフィーチャーした「骨太の読解の試み」
【書評】須藤訓任 著 『『存在と時間』第二篇評釈——本来性と時間性』
(岩波書店)……………川口 茂雄 二三

■研究活動報告……………二九

■研究員名簿……………三五